



RStio64-D ファームウェア アップデートガイド

ヤマハ製品をご愛用いただきまして、まことにありがとうございます。

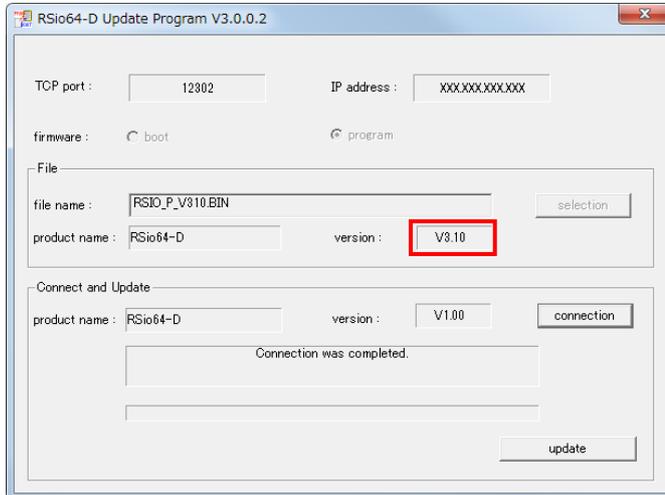
このガイドでは、RStio64-D 本体(以降 R シリーズ本体)のファームウェアおよび内蔵している Dante モジュールのファームウェアをアップデートする手順を説明します。

■ ご注意(必ずお読みください)

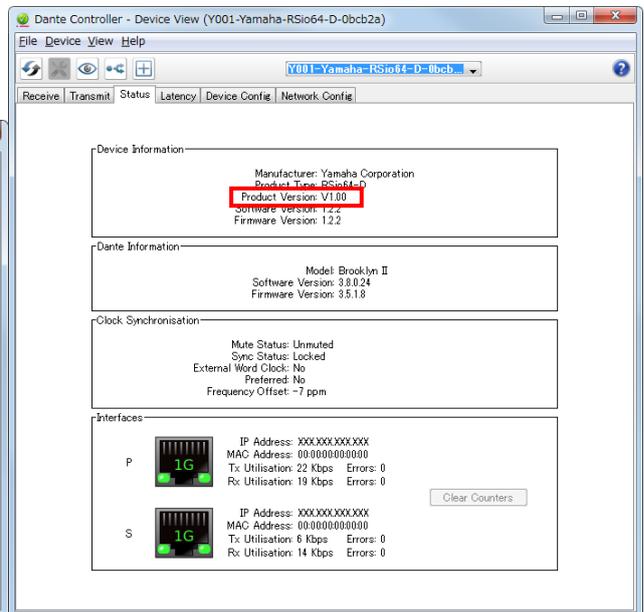
- アップデート作業は、お客様ご自身の責任において行なっていただきます。
- アップデートは 1 台ずつ行なってください。
- アップデート作業中（データのロード中）に機器の電源を切ったり、ケーブルを抜いたり、このガイドに記載された手順と異なった操作をされますと、機器が故障する場合がありますのでご注意ください。
- アップデート作業に失敗し、もう一度アップデート作業を実行しても機器が正しく動作しない場合は、ヤマハ修理ご相談センターにお問い合わせください。
- R シリーズ本体ファームウェアとそのアップデートプログラムおよびガイドの著作権は、すべてヤマハ株式会社が所有します。
- Dante ファームウェアとそのアップデートプログラムの著作権は、Audinate 社が所有します。
- ファームウェア、ソフトウェアおよびガイドの一部、または全部を無断で複製、改変することはできません。
- このガイドに掲載されている画面は、すべて操作説明のためのもので、実際の画面と異なる場合がありますので、ご了承ください。
- Dante は、Audinate 社の登録商標です。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- その他掲載されている会社名および商品名は、各社の商標および登録商標です。

■ バージョンの確認方法

- ・ R シリーズ本体ファームウェアのバージョンは、ファームウェアアップデートプログラム(RSio64-D Update Program V3)または Audinate 社の Dante Controller で確認できます。



RSio64-D Update Program V3

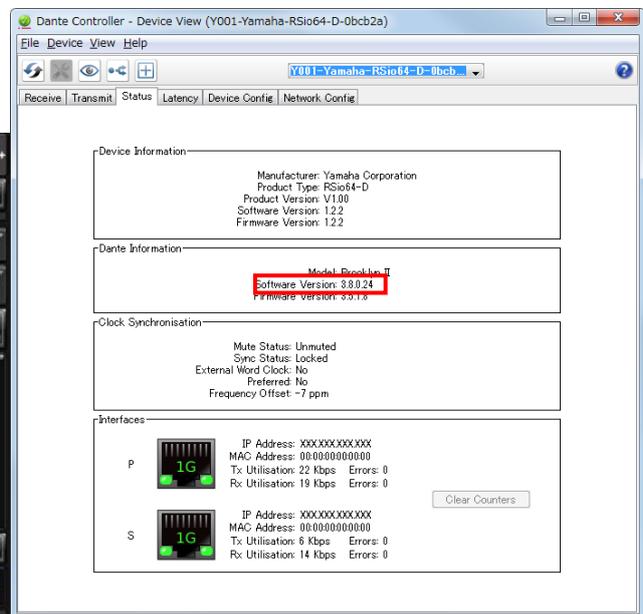


Dante Controller (Device View)

- ・ Dante ファームウェアのバージョンは CL/QL の I/O DEVICE 画面または Audinate 社の Dante Controller で確認できます。



CL/QL (I/O DEVICE 画面)



Dante Controller (Device View)

■ アップデートの準備

アップデート作業を実行するためには以下のものをご用意ください。

- 次の条件を備えた Windows 対応コンピューター

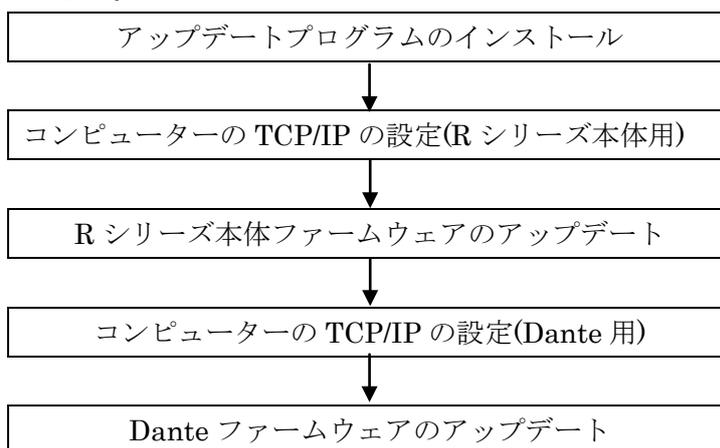
OS	Windows 8/8.1	/ Pro
	Windows 7	Ultimate / Professional / Home Premium
CPU	Intel Pentium 1.2GHz または Intel Celeron 1.7GHz 以上	
HDD	250MB 以上の空き容量	
ネットワーク端子	100Mbps 以上対応の Ethernet 端子	

- Ethernet ケーブル(CAT5e 以上を推奨。ストレート/クロスのどちらでも使えます)
- R シリーズ本体ファームウェア
ヤマハのプロオーディオサイト(以下の URL)から最新版をダウンロードしてください。
<http://www.yamahaproaudio.com/japan/ja/>
- Dante ファームウェア
ヤマハのプロオーディオサイト(以下の URL)から最新版をダウンロードしてください。
<http://www.yamahaproaudio.com/japan/ja/>

■ アップデートの流れ

本ガイドでは以下の流れでアップデートします。

複数の R シリーズ本体をアップデートする場合、「コンピューターの TCP/IP の設定(R シリーズ本体用)」をしたあと、1 台ずつ「R シリーズ本体ファームウェアのアップデート」を実施してください。そのあと「コンピューターの TCP/IP の設定(Dante 用)」をして、1 台ずつ「Dante ファームウェアのアップデート」を実施してください。



コンピューターが 2 台ある場合、片方を R シリーズ本体ファームウェアのアップデート用に、もう片方を Dante ファームウェアのアップデート用にすると、TCP/IP の設定を切り替えずに作業ができます。複数の R シリーズのファームウェアをアップデートする場合は、2 台のコンピューターを使ってアップデートすることをおすすめいたします。

■ Dante Firmware Update Manager のインストール

Dante ファームウェアをアップデートするためには Dante Firmware Update Manager をインストールする必要があります。

「アップデートの準備」でダウンロードした Dante Firmware Update Manager のインストーラー (DanteFirmwareUpdateManager-x.x.x.exe) をダブルクリックして、画面の指示に従ってインストールしてください。

x.x.x は Dante Firmware Update Manager のバージョン番号を表わします。

また、圧縮ファイル内にある Dante ファームウェア(拡張子 .dnt)も合わせて解凍しておいてください。

Dante ファームウェアはパスに半角英数字や-(ハイフン)、_(アンダースコア)以外が含まれていると、正しく動作しません。半角英数字や-(ハイフン)、_(アンダースコア)のみを名称に含むディレクトリにファームウェアアップデートファイルを保存するようにしてください。(例：C:\temp など)

NOTE

- ・「Windows セキュリティ」ダイアログボックスが表示されることがあります。[このドライバーソフトウェアをインストールします]をクリックしてください。
- ・インストールが完了したあと、コンピューターの再起動を要求される場合があります。アップデートを実行する前にコンピューターを再起動してください。
- ・Dante Firmware Update Manager をインストールするときは、一時的にセキュリティソフトウェアを停止してください。

■ コンピューターの TCP/IP の設定(R シリーズ本体用)

R シリーズ本体ファームウェアをアップデートするために、コンピューターの TCP/IP の設定をします。

1. 以下の方法で、「ネットワークと共有センター」を開きます。

Windows 7 の場合

[スタート]→[コントロールパネル]→[ネットワークと共有センター]または[ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックまたはダブルクリックします。

Windows 8、Windows 8.1 の場合

[Windows]+[X]→[コントロールパネル]→[ネットワークと共有センター]または[ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックまたはダブルクリックします。

「ネットワークと共有センター」画面が表示されます。

2. 「ネットワークと共有センター」画面の左側の「タスク」一覧の中から[ネットワーク接続の管理]または[アダプターの設定変更]をクリックし、[ローカルエリア接続]をダブルクリックします。

「ローカルエリア接続の状態」ダイアログボックスが表示されます。

NOTE

- ・「ユーザーアカウント制御」ダイアログボックスが表示されることがあります。[続行]または[はい]をクリックしてください。
- ・「ローカルエリア接続のプロパティ」ダイアログボックスが表示された場合、手順 4 に進んでください。

3. [プロパティ]をクリックします。

「ローカルエリア接続のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。

NOTE

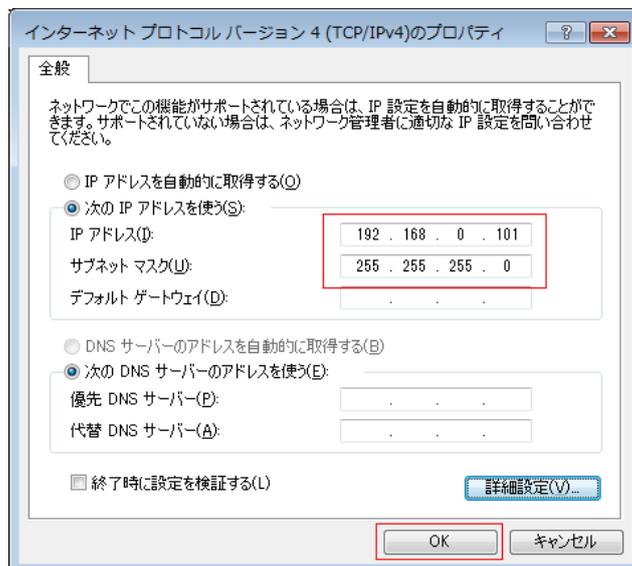
- ・「ユーザーアカウント制御」ダイアログボックスが表示されることがあります。[続行]または[はい]をクリックしてください。

4. [インターネットプロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4)]を選択して、[プロパティ]をクリックします。

「インターネット プロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。

5. [次の IP アドレスを使う(S)]をクリックします。

6. [IP アドレス]に「192.168.0.101」を入力し、[サブネットマスク]に「255.255.255.0」を入力します。



NOTE

- ・ IP アドレスを他の設定値にすると、R シリーズ本体ファームウェアのアップデートができません。

7. [OK]をクリックします。

■ R シリーズ本体ファームウェアのアップデート

R シリーズ本体ファームウェアをアップデートする手順を説明します。

ダウンロードした圧縮ファイルはあらかじめ解凍しておいてください。「RSIO_P_Vxxx.BIN」「RSio64-D_UpdaterV3.exe」「update.ini」は同じフォルダーに入れてください。

xxx はファームウェアのバージョン番号を表わします。(例：RSIO_P_V310.BIN)

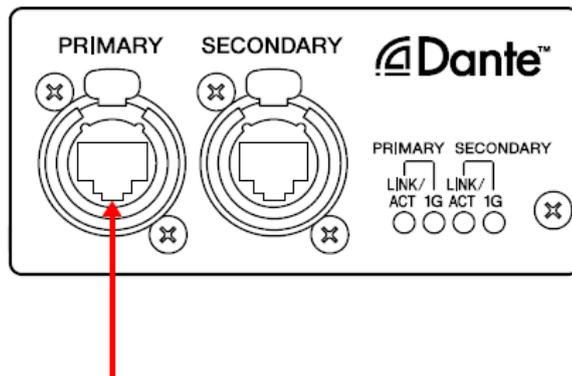
NOTE

- ・ R シリーズ本体ファームウェアのアップデートプログラムで表示されるメッセージについては、巻末の「[エラーメッセージリスト\(RSio64-D Update Program V3\)](#)」をご参照ください。
- ・ アップデートプログラムを実行する前に、必ずすべてのプログラムを終了しておいてください。また、アップデートプログラムを実行中は、別のプログラムを実行したり、ウィンドウを切り替えたりしないでください。
- ・ 省電力モードなどでコンピューターが待機状態になると、機器へのデータ転送が止まる場合があります。待機状態にならないように設定しておいてください。スクリーンセーバーなどもお使いにならないことをおすすめします。

1. R シリーズ本体の電源を切ります。
2. R シリーズ本体のフロントパネルのディップスイッチの設定をメモします。
次の手順でディップスイッチの設定を変更します。Dante ファームウェアのアップデートが完了したときに元に戻しますので、変更前のディップスイッチの設定をメモしておいてください。
3. R シリーズ本体のリアパネルにある Dante の[PRIMARY]端子と[SECONDARY]端子から Ethernet ケーブルを外します。
4. R シリーズ本体のフロントパネルのディップスイッチ 4 を下側(ON)に倒し、それ以外は上側(OFF)のまま、電源を入れます。



5. R シリーズ本体のフロントパネルのオレンジ色の[SYNC]インジケータが周期的に 2 回点滅したら、電源を切ります。
6. R シリーズ本体のリアパネルにある Dante の[PRIMARY]端子とコンピューターの Ethernet 端子を Ethernet ケーブルで接続します。



7. Rシリーズ本体の UNIT ID を 2 に設定し、ディップスイッチ 3、4、8 を下側(ON)に倒し、それ以外は上側(OFF)のまま、電源を入れます。

SLOT、WORD CLOCK のすべての赤インジケータ、SYSTEM 右側の赤インジケータと SYNC 右側の橙インジケータが点灯し、アップデートモードで起動します。

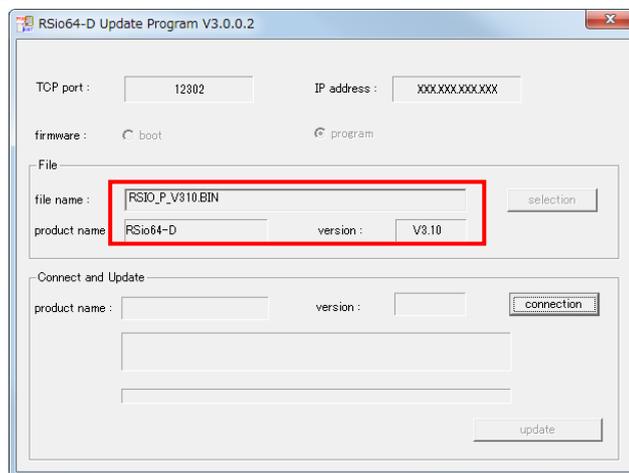


8. 「RSio64-D_UpdaterV3.exe」をダブルクリックします。

RSio64-D Update Program V3 が起動します。

「File」欄で以下のように表示されていることを確認します。

file name : RSIO_P_Vxxx.BIN
 xxx はファームウェアのバージョン番号を表わします。(例 : RSIO_P_V310.BIN)
 product name : RSio64-D
 version : これからアップデートするファームウェアのバージョン



NOTE

・「ユーザーアカウント制御」ダイアログボックスが表示されることがあります。[続行]または[はい]をクリックしてください。

9. 「Connect and Update」欄の[Connection]をクリックします。

「product name」に「R-Series」、接続されている R シリーズ本体のファームウェアのバージョンが「version」に表示されます。

NOTE

・表示されない場合はコンピューターと R シリーズが正しく接続されていません。ケーブルが抜けたり断線していないか、TCP/IP の設定が正しいか、R シリーズがアップデートモードで起動しているかを確認してください。

10. 「Connect and Update」欄の[Update]をクリックします。

アップデートが開始されます。



アップデートには 30 秒ほどかかります。この間は、絶対に本体電源を切ったり、ケーブルを抜いたりしないでください。アップデート作業中に電源ケーブルが抜けるなどしてアップデートに失敗した場合、機器が動作しなくなる場合もあります。

11. 「Connect and Update」欄に「Update was completed. Close this Update Program.」と表示されたら、右上の×をクリックしてプログラムを終了させます。

12. R シリーズ本体の電源を切ります。

■ コンピューターの TCP/IP の設定(Dante 用)

Dante ファームウェアをアップデートするために、コンピューターの TCP/IP の設定をします。

1. 以下の方法で、「ネットワークと共有センター」を開きます。

Windows 7 の場合

[スタート]→[コントロールパネル]→[ネットワークと共有センター]または[ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックまたはダブルクリックします。

Windows 8、Windows 8.1 の場合

[Windows]+[X]→[コントロールパネル]→[ネットワークと共有センター]または[ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックまたはダブルクリックします。

「ネットワークと共有センター」画面が表示されます。

2. 「ネットワークと共有センター」画面の左側の「タスク」一覧の中から[ネットワーク接続の管理]または[アダプターの設定変更]をクリックし、[ローカルエリア接続]をダブルクリックします。

「ローカルエリア接続の状態」ダイアログボックスが表示されます。

NOTE

- ・「ユーザーアカウント制御」ダイアログボックスが表示されることがあります。[続行]または[はい]をクリックしてください。
- ・「ローカルエリア接続のプロパティ」ダイアログボックスが表示された場合、手順 4 に進んでください。

3. [プロパティ]をクリックします。

「ローカルエリア接続のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。

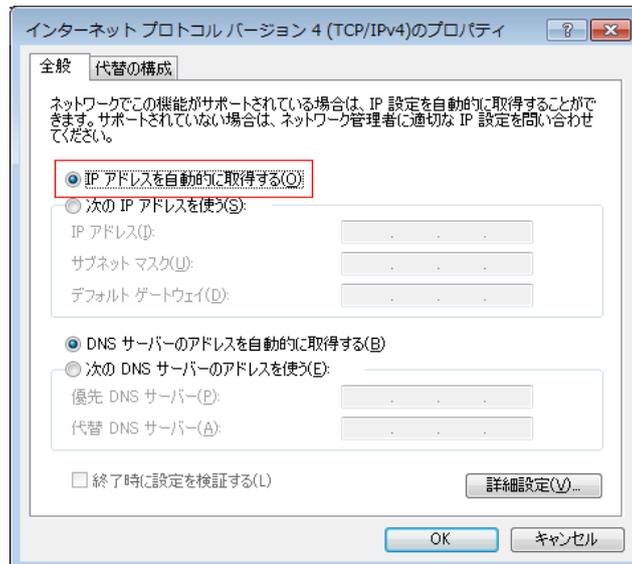
NOTE

- ・「ユーザーアカウント制御」ダイアログボックスが表示されることがあります。[続行]または[はい]をクリックしてください。

4. [インターネットプロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4)]を選択して、[プロパティ]をクリックします。

「インターネット プロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。

5. [IP アドレスを自動的に取得する(O)]をクリックします。



6. [OK]をクリックします。

■ Dante ファームウェアのアップデート

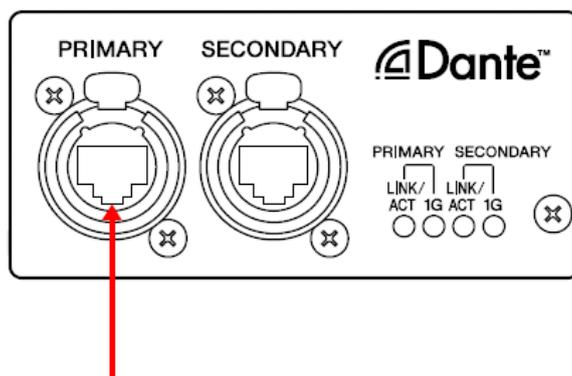
R シリーズに内蔵している Dante モジュールのファームウェアをアップデートする手順を説明します。

NOTE

・ Dante Firmware Update Manager の詳細については、圧縮ファイル内にある「AUD-MAN-Firmware Update Manager」をご参照ください。

1. R シリーズ本体のリアパネルにある Dante の[PRIMARY]端子とコンピューターの Ethernet 端子を Ethernet ケーブルで接続します。

必ずコンピューターと R シリーズ本体を直結させ、他の Dante 機器をコンピューターにつながないでください。



2. R シリーズ本体の UNIT ID を 2 に設定し、ディップスイッチの 3、4、8 を下側(ON)に倒し、それ以外は上側(OFF)にします。

「R シリーズ本体ファームウェアのアップデート」の手順 7 の状態のままです。



3. R シリーズ本体の電源を入れます。
4. [スタート]→[すべてのプログラム]→[Audinate]→[Dante Firmware Update Manager]→[Dante Firmware Update Manager]を右クリックして、[管理者として実行]を選択します。

Dante Firmware Update Manager が起動します。

タイトルバーでバージョンが 1.3.2 以降であることを確認してください。

NOTE

・「ユーザーアカウント制御」ダイアログボックスが表示されることがあります。[続行]または[はい]をクリックしてください。

5. インターフェースを選択する画面が表示された場合、Dante 機器に接続するインターフェースを選択します。

6. [Update Dante Firmware]をクリックします。

7. [Browse]をクリックして、「FWUpdate_RSio64-D_vxxx_swyyy.dnt」を選択し、[開く]をクリックします。
xxx と yyy はファームウェアのバージョン番号を表わします。

NOTE

・ Dante ファームウェアはパスに半角英数字や-(ハイフン)、_(アンダースコア)以外が含まれていると、正しく動作しません。半角英数字や-(ハイフン)、_(アンダースコア)のみを名称に含むディレクトリにファームウェアアップデートファイルを保存するようにしてください。(例：C:\temp など)

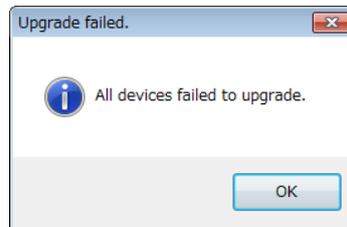
注意：アップデートする製品用以外のアップデートファイルを適用した場合、機器が動作しなくなります。くれぐれもアップデートファイルがアップデートする機器に適合していることをご確認ください。通常は[Override Device Matching]にチェックを入れないでください。チェックを入れていない状態ではファイルに対応した機器のみ選択でき、間違ったファイルでアップデートすることを防ぎます。

8. [Next]をクリックします。

NOTE

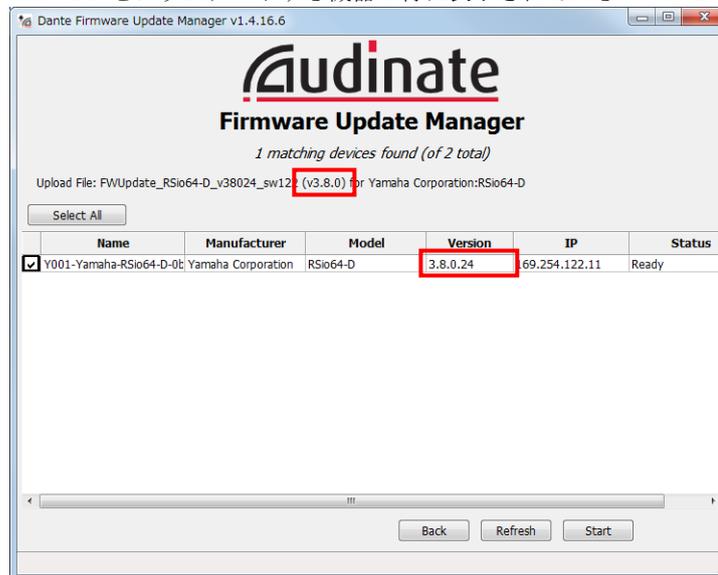
・ Windows ファイアウォールにより Dante Firmware Update Manager がブロックされる場合があります。[プライベートネットワーク]にチェックを入れて、[アクセスを許可する]をクリックする。または Windows ファイアウォールの「Windows ファイアウォールを介したプログラムまたは機能を許可する」をクリックして、「fum」のチェックが外れている場合は、チェックを入れて許可させてください。

Windows ファイアウォールにブロックされると、「Upgrade Failed」ダイアログが表示されます。



9. アップデートする R シリーズにチェックを入れます。

アップデートファイルのバージョンとアップデートする機器の行に表示されているバージョンを確認してください。



NOTE

・ アップデートする機器が表示されない場合は[Refresh]をクリックしてください。それでも表示されない場合はケーブルが抜けたり断線していないか、TCP/IP の設定が正しいか、機器が起動しているか、Dante Controller で認識するかなどを確認してください。

10. [Start]をクリックします。

アップデートが開始されます。

アップデート中は Status 覧に「Updating(n/m)」が表示されます。アップデートが完了すると「Done」が表示されます。



禁止

アップデートには2分から4分ほどかかります。この間は、絶対に本体電源を切ったり、ケーブルを抜いたりしないでください。アップデート作業中に電源ケーブルが抜けるなどしてアップデートに失敗した場合、機器が動作しなくなる場合もあります。

NOTE

・5分以上経過してもアップデートが完了しなかった場合、または失敗の表示が出た場合は、**機器の電源を切らずに Dante Firmware Update Manager の右上の×をクリックしてプログラムを終了させて、手順4からやり直してください。**それでも失敗する場合は、次ページ以降に記載している「フェールセーフモードについて」の記載にしたがって、リカバリー処理を実施してください。

11. R シリーズ本体の電源を切り、ディップスイッチを元の設定に戻します。

ディップスイッチの設定は、R シリーズ本体ファームウェアのアップデート手順3でメモした設定に戻してください。

これでアップデートは完了です。

■フェールセーフモードについて

R シリーズに内蔵されている Dante モジュールは、ファームウェアのアップデート中に Dante 機器の電源をオフにしてしまうことにより、データが破損して使用不可能になることがあります。

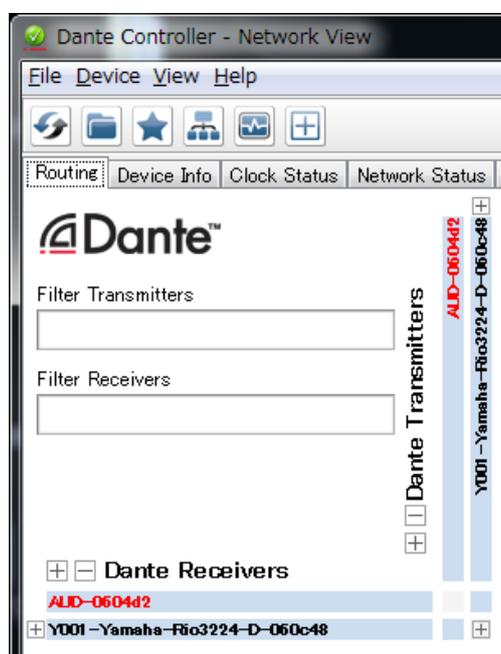
この状態から回復するために、Dante モジュールは「フェールセーフモード」に入ります。

フェールセーフモードの Dante モジュールを修復するためには、リカバリーイメージを Firmware Update Manager から送る必要があります。

R シリーズ本体の赤い[SYSTEM]インジケータが周期的に 2 回点滅している場合、Dante モジュールがフェールセーフモードに入っている可能性があります。

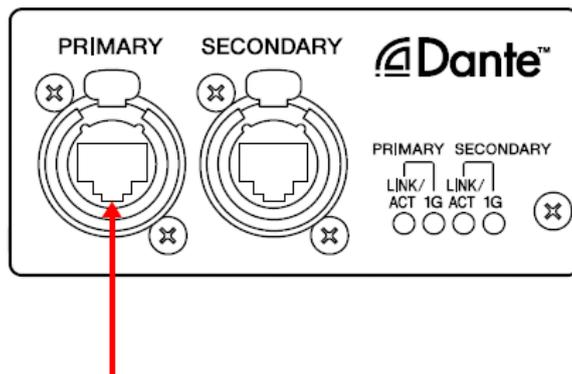
Dante モジュールがフェールセーフモードになっているかどうかを確認するには、Dante Controller を使用します。

フェールセーフモードに入った Dante モジュールは、Dante Controller（バージョン 3.1.x 以上）のネットワークグリッドビュー上で機器名が赤色で表示されます。



R シリーズ本体に内蔵している Dante モジュールをリカバリーする手順を説明します。

1. R シリーズ本体の電源をオフにします。
2. R シリーズ本体を Dante ネットワークから切り離します。
3. R シリーズ本体のリアパネルにある Dante の[PRIMARY]端子とコンピューターの Ethernet 端子を Ethernet ケーブルで接続します。
ネットワークスイッチを経由するとリカバリー中にエラーが発生することがあります。コンピューターと R シリーズ本体は 1 対 1 で接続してください。



4. R シリーズ本体の電源をオンにします。
5. コンピューターで、使用するネットワークインターフェース以外のネットワークインターフェースをすべて無効にします。
無線 LAN を無効にすることも行ってください。
6. [スタート]→[すべてのプログラム]→[Audinate]→[Dante Firmware Update Manager]→[Dante Firmware Update Manager] を右クリックして、[管理者として実行]を選択します。
Dante Firmware Update Manager が起動します。
NOTE
・「ユーザーアカウント制御」ダイアログボックスが表示されることがあります。[続行]または[はい]をクリックしてください。
7. インターフェースを選択する画面が表示された場合、Dante の[PRIMARY]端子に接続しているインターフェースを選択します。
8. [Failsafe Recovery]をクリックします。

9. R シリーズ本体が検出されたら、[Stop Scan]ボタンをクリックします。
数分経っても検出されない場合はケーブルが抜けたり断線していないか、TCP/IP の設定が正しいか、R シリーズ本体が起動しているか、Dante Controller で認識するかなどを確認してください。



10. 検出された R シリーズにチェックを入れます。

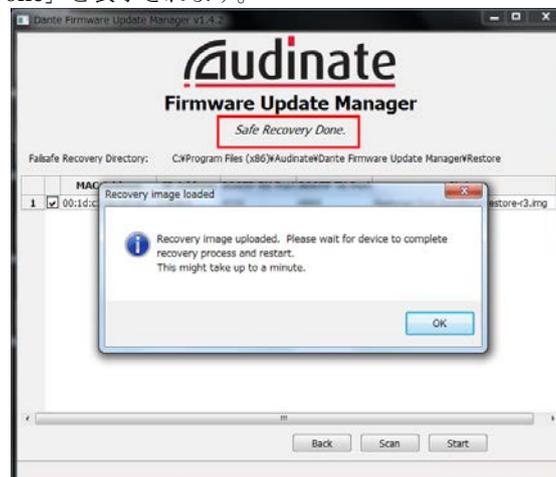


11. [Start]をクリックします。

リカバリーの実行を確認するポップアップが表示されます。

12. [OK]をクリックして、リカバリーを実行します。

機器をリカバリーしているときは、Firmware Update Manager 上に「Processing Safe Recovery」と表示されます。完了すると「Safe recovery Done」と表示されます。



13. 一度 Dante Firmware Update Manager を閉じてから、2分ほど時間をおいて R シリーズ本体の電源をオフにします。

リカバリーしたあと、Dante モジュールを再起動させています。再起動が完了しないうちに R シリーズ本体の電源をオフにすると、Dante モジュールのデータが破損して、再度リカバリーをすることになります。Dante Controller を起動して、機器名が黒文字になっていれば、電源をオフにしても問題ありません。

14. Dante ファームウェアをアップデートします。

リカバリーしたあとの Dante ファームウェアは最新ではありません。最新のファームウェアにするために「[Dante ファームウェアのアップデート](#)」の手順 2 から 11 までを実施してください。

以上でリカバリーとファームウェアのアップデートは終了です。

■ エラーメッセージリスト(RSio64-D Update Program V3)

RSio64-D Update Program V3 のエラーメッセージはコンピューター上にエラー番号と英語メッセージにて表示されます。

ここではエラー番号と英語メッセージの概要と対処方法を記載します。

NOTE

- 繰り返しアップデート作業を実行してもエラーメッセージが表示される場合は、ハードウェアの修理が必要なことがあります。ヤマハ修理ご相談センターにお問い合わせください。

番号	概要	対処方法
[ERROR:001]～ [ERROR:006]、 [ERROR:101]～[ERROR:107]	R シリーズと通信ができなかった。	コンピューターと R シリーズ本体が正しく接続されていることを確認して、RSio64-D Update Program V3 と R シリーズ本体を再起動してください。 (→P.7)
[ERROR:009]	R シリーズ本体がアップデートモードになっていない。	R シリーズ本体の電源を切ったあと、UNIT ID を 2 に設定し、ディップスイッチの 3、4、8 を下側(ON)、それ以外を上側(OFF)にしてから電源を入れてください。(→P.7)
[ERROR:108]、[ERROR:109]	R シリーズ本体の情報が取得できなかった。	R シリーズ本体が故障している可能性があります。ヤマハ修理ご相談センターにお問い合わせください。
[ERROR:111]	ファームウェアのデータファイルが見つからなかった。	「RSio64-D_UpdaterV3.exe」と同じフォルダーに「RSIO_P_Vxxx.BIN」を入れてください。(→P.7) xxx はファームウェアのバージョン番号を表わします。(例： RSIO_P_V310.BIN)